

2006年4月25日

報道各位

住友金属鉱山株式会社
住友商事株式会社

ポゴ金鉱山の操業状況について

住友金属鉱山株式会社（東京都港区 社長：福島 孝一）と住友商事株式会社（東京都中央区 社長：岡 素之）が、カナダのテック・コミンコ社（CEO：ドナルド・R・リンゼイ）と米国アラスカ州において共同で進めているポゴ金鉱山開発プロジェクトは、本年2月13日に発表したとおり、同日（現地時間2月12日）より金の生産を開始し、その後徐々に稼働率を上げ、数ヵ月後にはフル操業に至る見込みでした。

しかし、生産する中で個々の設備稼働状況を検証したところ、鉱石処理施設の一部である尾鉱フィルタープレスの処理能力が、鉱石性状の影響等により設計能力に達しないことが判明しました。このため、尾鉱フィルタープレスの追加設置などを行うこととし、フル操業はこの設備が稼働する2007年1～3月期以降になる見込みとなりました。

なお、この追加設置などに要する投資額は10～12百万米ドルを予定しております。また、この設備が稼働するまでの操業度は、フル操業時の50～60%を見込んでおります。

（本件に関するお問い合わせ先）

住友金属鉱山株式会社

総務部広報室 大場 浩正

TEL：03-3436-7705

FAX：03-3434-2215

住友商事株式会社

広報部 報道チーム 上田 昌彦

TEL：03-5166-3096

FAX：03-5166-6203

以上

< 参考資料 >

1 . ポゴ金鉱山の概要

- 1) 位置 : 米国アラスカ州フェアバンクスの南東約 90 マイル
- 2) 埋蔵金量 : 152t (フィジビリティ・スタディによる)
- 3) 年間生産金量 : 約 12t / 年 (フル操業期間中の平均)
- 4) 開発投資額 : 約 357 百万ドル (うち、住友金属鉱山 51%、住友商事 9% 負担)
- 5) 現地における鉱石処理 : 採掘後、選鉱 青化浸出 電解採取を経てドーレ (金品位約 94%、銀品位約 6%) として回収
- 6) マインライフ : 10 年 (今後の周辺探査により寿命が延びる可能性あり)
- 7) 権益比率 : 住友金属鉱山アメリカ社 (住友金属鉱山 100% 子会社) 51%
 テック・コミンコ社 40%
 S C ミネラルズアメリカ社 (住友商事 100% 子会社) 9%

8) テック・コミンコ社の概要

設立 : 2001 年 7 月 (Teck 社と Cominco 社が合併)
資本金 : 1,810 百万カナダドル
CEO : ドナルド・R・リンゼイ
本社所在地 : カナダ バンクーバー
事業内容 : 北米・南米で、銅・亜鉛・金の鉱山、精錬所および石炭鉱山を経営

2 . 尾鉱フィルタープレスについて

尾鉱フィルタープレスとは、浮遊選鉱後の水分を含んだ尾鉱を、脱水するための設備です。また、尾鉱とは、選鉱過程で金を含まない不要物として分離された産物のことです。